



## 「亀山 kiseki の会」 国産紅茶グランプリ金賞受賞について

「亀山 kiseki の会」(代表 伊達亀嘉)が生産した和紅茶「べにほまれ」が、平成28年10月23日(日)に愛知県尾張旭市観光協会主催の第5回紅茶フェスティバル in 尾張旭の中で開催された「国産紅茶グランプリ2016」において、応募総数102点のなかから金賞を受賞されました。

国産紅茶グランプリは昨年度から始まったもので、「べにほまれ」は昨年度の準グランプリの受賞に続き2年連続の受賞となりました。

受賞した「べにほまれ」は、市内布気町地内の茶園で栽培されたもので、昨年5月にkisekiの会をはじめ、市民、NEXCO中日本、三重県、亀山市が協力して手摘したものを1年間かけて熟成させ出品したものです。

また、亀山kisekiの会の紅茶につきましては、別紙のとおり、市内各所で販売されていますので、多くの皆さんに味わっていただきたいと思えます。

一方、亀山kisekiの会とは別に、(亀)伊達製茶が新人賞を受賞されていますので併せてお知らせします。

本市としては、このような取り組みが紅茶の普及とともに亀山茶の普及にも繋がり、さらには「べにほまれ」が亀山ブランドとして全国の皆さまに知っていただけることを期待するものです。

なお、グランプリの詳細につきましては、紅茶フェスティバル in 尾張旭のホームページ内の審査結果のページ ([http://teafes.com/?page\\_id=1863](http://teafes.com/?page_id=1863)) をご覧ください。